ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり業務に関する仕様書

# 1 業務名

ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり業務

## 2 業務目的

市内居宅系介護事業所(\*)を対象に、公益社団法人国民健康保険中央会が運用する「ケアプランデータ連携システム」の導入・利用促進を図るため、専門的な知識及び経験を有するコンサルタントによる伴走支援等を実施する。

(\*)「居宅介護支援事業所と訪問介護などのサービス提供事業所間における情報 連携の標準仕様」(ケアプランデータ連携標準仕様)の対象となる介護サービス 事業所 79事業所(予定)

## 3 業務内容

- 広報用チラシ作成、印刷、配布
- ケアプランデータ連携システムの活用に係る説明会及び研修の実施 (業務開始時に対象全事業所向けに5回程度開催、その後に未導入事業所向け に1回程度開催)
- サポートデスク及びサポートサイトの設置、運用
- 事業所訪問及びオンラインによる、ケアプランデータ連携システム導入の伴走 支援(システムのセットアップ、事務フロー分析・見直し提案、操作説明、導入 後フォロー)
- 導入効果測定、調査
- 事業成果公表用の資料データ作成

#### 4 業務期間

契約締結の日から令和8年2月28日まで

#### 5 業務場所

氷見市内及び受託者事務所等